

記入例

火入れの10日前までに申請しなければいけない。

様式第1号 (第2条関係)

火 入 許 可 申 請 書

令和2年4月1日

志布志市長 下平 晴行 様

申請者 住 所 有明町野井倉〇〇〇〇番地

氏 名 〇〇 〇〇 印

次のように火入れを行いたいので許可されたく、志布志市火入れに関する条例(平成18年志布志市条例第133号)第2条第1項の規定により申請します。

火入れは、風速、湿度等からみて延焼のおそれがない日を選び、できる限り小区画ごとに風下から行わなければならない。ただし、火入地が傾斜地である場合には、上方から下方に向かって行わなければならない。(条例第12条第1項抜粋)

火入者は、のこぎり、なた、かま、スコップ等の消火に必要な器具を、火入従事者に携行させなければならない。(条例第11条第2項抜粋)

火 入 地	所在地	有明町野井倉△△△△番地△△		
	所有者 (管理者)	△△ △△		
	地種区分	保安林()、普通林、原野、 <u>その他</u> (<u>畦畔</u>)		
	所有区分	国有地()、公有地()、私有地(<u>〇</u>)		
	面積	総面積	2 ヘクタール	
火入れ期間	令和2年4月11日～令和2年4月20日(10日間)			
火入れ目的	1 地ごしらえ 2 開墾準備 ③ 害虫駆除 4 焼畑 5 採草地改良			
火入れ方法	1 ha あたり10人以上配置			
防 火 体 制	火入従事者	男 人、 女 人、 計	人	
	防火帯	延長	メートル、 幅員	メートル
	器具			
火入責任者				
備 考	(添付書類 通)			

10日間以内

5つの項目いずれかに該当しなければいけない。該当ない。

防火帯の設置は5m以上(火入地が傾斜地である場合におけるその上側又は風勢のある場合における風下に当たる部分については、10メートル以上)

(注)

- 保安林の()の中には、保安林種を記入
- その他の()には、土地現況を記入
- 所有区分の()には、所有形態の細分(部分林、部落有林、社寺有林等)を記入